

令和6年

## 第10回岩沼市教育委員会（定例会）

### 会議録

1. 招集日時 令和6年10月24日（木）午後1時30分
2. 招集場所 岩沼市役所 6階 研修室A
3. 出席委員 及川浩市・南館公雄・山田芳弘・江里美穂子・木村紀子
4. 欠席委員 なし
5. 説明のために出席した者

|                     |       |
|---------------------|-------|
| 教育次長兼市民図書館長事務取扱     | 大友 康弘 |
| 参事兼学校教育課長           | 一丸 孝博 |
| 生涯学習課長兼市民会館長兼中央公民館長 | 渡辺 里美 |
6. 傍聴者 なし
7. 本委員会の書記

|                  |        |
|------------------|--------|
| 学校教育課課長補佐兼教育総務係長 | 山下 真理子 |
|------------------|--------|
8. 開会 午後1時30分
9. 閉会 午後2時30分
10. 会議録署名委員  
山田芳弘・江里美穂子
11. 会議録の承認  
承認（令和6年9月26日定例会）

## 及川教育長

令和6年第10回岩沼市教育委員会定例会を開会いたします。

先月まで、佐藤雅晴委員が旧教育委員会制度で教育委員長であったという流れで座長として会議を進めていただいておりますが、退任されたということで、これからは私の方で座長を務めさせていただきますと思います。

それから、佐藤雅晴委員には教育長職務代理者をお願いしていたのですが、今後につきまして、一番長く教育委員をお務めいただいている南館委員にお願いしたところ、お引き受けいただきましたので、南館委員に教育長職務代理者をお願いしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2番目の会議録の承認でございます。令和6年9月26日第9回定例会の会議録について、佐藤委員、小林委員につきましては、会議録を御覧いただき、先に承認をいただいているところです。木村委員、訂正箇所等がありましたらお願いします。

## 木村委員

訂正はありません。

## 及川教育長

それでは、このとおり保管させていただきます。

3番目の会議録署名委員の指名ですが、今回は、山田委員さんと江里委員さんにお願いします。

4番目の事務報告です。資料に前回の定例会から本日までに行われた教育委員会の主だった事業について記載しております。今回から、私が座長を務めますので、資料に基づいて、次長、学校教育課長、生涯学習課長から御説明を申し上げるような形にさせていただきますと思います。その後、委員さん方から御質問があれば頂戴するというような形にいたします。それから、本日はございませんが、議事案件がある場合には議事について御審議いただくという流れになります。その他につきましては、全体で共有すべき事案等がありましたら、お話しいただくという形で進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、事務局から事務報告をお願いします。

## 大友教育次長兼市民図書館長事務取扱

令和7年度予算編成方針についてお話をさせていただければと思います。来年度の当初予算編成方針が先日示されました。教育委員会事務局といたしましても、この方針に基づき予算案を作成し、11月7日の定例会時に御説明させていただきたいと思います。その後、御意見のあった内容等を調整し、教育委員会の要求として財政部局に提出する流れで予定されております。

資料2頁の「Ⅲ 本市の財政状況と市政運営」を御覧ください。岩沼市の財政状況につきまして、令和5年度決算において、財政の健全性を示す健全化判断比率で、実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率は数字として表れてなく、いわゆる財政再建団体になるような市ではないと示されており、健全な財政状況を今のところ維持できている状況になっているということでございます。

一方で、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は依然として高い水準で推移しており、さらに実質単年度収支は数年にわたり赤字が続いている状況であり、その赤字幅も増大しております。こちらは1年毎に収支を出した時に赤字がしばらく続いているということで、これまで財政調整基金といういわゆる家庭の貯金のようなものもあるのですが、その取り崩しが続いているといった状況で、このまま続くと枯渇してしまい、大変な状況になるということが示されております。

このような状況であることから、全職員が危機感を共有しながら、柔軟かつ強靱で将来にわたり持続可能な財政基盤の確立を図る覚悟が必要であると示されております。

令和7年度における重点施策が4点記載されております。4番目の「笑顔あふれるまちづくり」が、教育委員会が中心的に取り組む施策になっております。こどもを安心して産み、育てることができる環境の拡充や児童・生徒の学習能力の向上を図るため、地域・事業者・行政等が一体となって多様なニーズに対応するとともに、世代や立場を超えた様々な人々の交流を促進し、様々な価値観を認め合う風土を醸成することにより、心豊かな人を育てるまちづくりに取り組むといったことでございます。

これらの事を踏まえて、5番目の予算編成の方針と留意点が示されておりますが、今年度大きく変更になったことが、予算の編成方式です。財政基盤の堅持及び政策推進を両軸とした市政運営を行うため、「枠配分方式」と「一件査定方式」とを併用した予算編成にすると書かれております。

従来は、各主管課から市長部局の財政担当に要求書を出し、それに基づいて財政担当で市長の御指示を伺いながら査定をし、最終的な予算を決定するという形になっておりました。令和7年度からは、その一部に枠配分方式として、あらかじめ一定の予算額が示され、基本的にはその中で運用するやり方が導入されることとなります。別紙1の裏面を御覧ください。教育委員会の枠配分額は、11億3354万9千円として示されております。これは令和6年度の一般財源として教育委員会に認められた予算額は12億679万1000円でありましたので、7000万以上の一般財源の配分が減ることとなります。枠内、枠外の区分はありますが、いわゆる経常経費は5%削減する旨も指示されているところでございます。

以上が予算編成方針の概要になりますが、この方針に基づきまして、今、事務局では予算の編成に当たっているところでございます。取りまとめたものを11月7日の定例会時にお示しし、御意見をいただいて進めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

#### **一丸参事兼学校教育課長**

学校教育課から報告いたします。

9月26日、27日、10月22日に行われた、宮城県学びのDX授業撮影についてです。本市教育委員会は今年度、文部科学省の「リーディングDXスクール事業」の指定を受けておりますが、宮城県教育委員会でもDX化を推進、県内で横展開したいと考えておまして、『みやぎ「学びのDX」推進事業』として、モデル授業の動画配信、事業推進アドバイザーの派遣を行っています。リーディングDXスクールである南小と北中での授業の様子を県内に広めるため、義務教育課職員が来庁して撮影を行いました。

9月28日、岩沼市中学校新人大大会が行われました。怪我や事故の報告は受けておりません。教育委員会職員も会場を巡回しましたが、生徒達のはつらつとした姿、保護者の方の熱い応援の姿を拝見することができました。翌週の10月5日土曜日には仙台南ブロック新人大大会が行われました。岩沼西中男子ソフトテニス部、岩沼北中男子卓球部、岩沼中女子バドミントン部、岩沼西中剣道部などが県大会出場権を獲得しております。

10月3日、10日、17日の3日間、就学時健康診断を実施しました。これまでは小学校を会場に実施していたものですが、今年度からはビッグアリーナを会場に、市全体の就学予定者を3グループに分けて実施しました。初めての試みで担当者も苦労しましたが、大きなトラブルもなく終わることができました。

10月3日に岩沼西中学校を会場に市弁論大会が行われました。玉浦中、岩沼西中の生徒2名が市の代表として10月23日の管内弁論大会に出場しました。

事務報告には記載がありませんが、10月11日金曜日の終業式の日、今年度の全国学力・学習状況調査の本市の結果を市ホームページに掲載しました。同日、保護者の皆様にもリンクを貼ったメールを送信しております。また、学校では小学6年生、中学3年生の児童生徒に個票が配付されております。今後各校で結果の分析と今後の取組の内容をまとめ、11月末までに保護者にお示しすることとしております。

10月15日火曜日、秋休み中になりますが、岩沼小学校を会場にイングリッシュキャンプを開催しました。7月には中学生を対象に実施しましたが、今回は小学生を対象とし、3年生から6年生の児童32人（岩小4、玉小8、西小16、南小4）が参加しました。当日は子ども達がALTとの英語での交流を楽しむ様子が見られたとのことで、外国語や異文化への関心を高められる貴重な機会となっています。

事務報告に記載はありませんが、教員採用試験と管理職選考について申し上げます。教員採用試験の結果が出まして、本市で現在講師として勤務している者については11名が受験し、宮城県の合格者は2名、仙台市の合格者は1名、他の都道府県での合格者1名という結果でした。また、先週10月15日から17日には管理職選考が行われ、本市からは4名が受験しました。今週は教頭選考が行われており、11名が受験しております。

10月18日、仙台教育事務所の総括次長や総務班、学事班の職員による学校事務指導が行われました。学校教育課の職員も表簿等の点検を行いました。後日、その結果が届くこととなっています。なお、この日は小学校4校が対象でした。中学校の事務指導は10月30日の予定です。

最後になりますが、来週火曜日に本市の児童生徒、教員が南国市訪問に出発します。団員の構成は小学生4名、中学生4名、教員5名、教育委員会3名となっています。どの子も自覚を高めてプレゼン作成などの準備などを進めてきており、実りの多い交流となればと思っております。

#### **渡辺生涯学習課長兼市民会館長兼中央公民館長**

生涯学習課からは4点御報告いたします。

1点目、「合同のびやか教室 のびりんびつく 2024」についてです。10月5日土曜日、市内4小学校で行っております、放課後子ども教室「のびやか教室」に参加いただいている児童とその保護者を対象に、今年はオリンピックイヤーでもありましたので、「ボッチャ」競技を中心としたものとなりました。当日は、約60名の児童と保護者が参加され、市スポーツ推進委員さんの協力をいただきながら、児童30名をトーナメント形式で実施しました。また各のびやか教室のコーディネーターさんやサポーターさん、ボランティアの方々総勢25名の御協力をいただき、手作りアスレチックや作って遊べる工作など、広いメインアリーナを使って楽しく地域の方々と時間を共有して、のびやか教室全体での交流ができました。

2点目、10月7日、9日、10日に開催した、岩沼に愛着を持つ人材育成事業「はらこ飯を味わおう」体験についてです。今年度は、南小6年生を対象にクラスごとで3日にわけて家庭科室で実施いたしました。秋の郷土料理はらこ飯について、地域の方々から御説明いただくということで始めた本事業も今回で9年目になりました。児童は、鮭の解体、はらこの取り出しなど、実際に調理する様子に熱心に見入っていました。南小で以前栄養士だった三品美智子さんから由来などの解説、玉浦の俵森景商店さんからは鮭のさばき方を生で見せていただき、多くの児童が一本の鮭の解体を

見学できました。調理後の試食では厚く切られふっくらした鮭とプチプチしたはらが大変美味しく、今までイクラが食べられなかった子も食べられたとの感想もあり、あっという間に全員完食し、郷土料理を味わい学びました。

3点目は10月より2年目となる「中学校の休日部活動の段階的な地域移行の実施」についてです。休日部活動の地域移行は、岩沼市としまして、昨年度10月より実施しています。生徒が休日の土・日・祝日に活動をしたい場合、各家庭の状況に合わせ、「いわぬまモデル」を選択する形となります。段階的というのは、各種目を3年にわけて実施する形となり、昨年10月から陸上競技、卓球、バドミントンの3種目を、今年10月からは野球、バスケットボール、サッカーの3種目が追加となり、最終年の令和7年10月からは剣道、バレーボール、ソフトテニス、ソフトボールを予定しており、地域の指導者の方々から指導いただく形での実施となります。選択肢の一つとなる「休日スポーツ教室」は、市内中学1年生から3年生を対象にした教室で、総合体育館や市内中学校体育館等を会場に、現在所属の部活動に限らず登録ができる仕組みで、学校以外の活動となりますので、スポーツ安全保険料800円をご負担いただきます。現在の登録人数は、陸上18名、卓球43名、バド49名、バスケ5名、野球25名、サッカー12名の合計152名となっており、実施した10月12日土曜日と19日土曜日の2回の参加者数は延べ124名になりました。参加者内訳は、陸上4名、卓球35名、バド35名、バスケ4名、野球22名、サッカー24名でした。引き続き、生徒や保護者、地域の指導者の皆様、委託事業者などと連携しながら、生徒たちが自主的にスポーツ活動などに取り組めるよう環境整備を行ってまいります。

4点目、夢あこがれ事業「ベガルタ仙台を応援しよう！宮城・東北ドリームプロジェクト」についてです。10月19日土曜日、市内小学生親子を対象に当日は41名の参加をいただき、ユアテックスタジアム仙台において、ベガルタ仙台対横浜FCの公式戦の観戦を行いました。ベガルタ仙台の復興支援活動で行われた今回の事業は、試合前に子どもたちはグラウンドまで降りて、出場選手を間近で見学できたほか、試合終了後も参加者全員でグラウンドにおり、選手とハイタッチや記念撮影ができる体験をさせていただきました。試合は、ベガルタの先制ゴールでスタジアムは歓声が響きわたり、ホームゲームならではの応援に参加者は大いに盛り上がりました。結果はベガルタ仙台が暫定1位の横浜FCを3対0で破る大変良い試合でした。プロサッカー選手と触れ合う体験など子ども達にとって忘れられない良い機会になったと感じました。今後もプロスポーツを身近に感じられる事業を継続していきたいと考えております。

#### **及川教育長**

ただいま次長、各課長から事務報告がございました。内容等について御質問があればいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

#### **山田委員**

就学時健康診断、御苦勞様でした。私も本来の姿は教育委員会で実施する形だと思います。私が以前やっていたときは、学校を会場にして、学校の先生方、時には6年生まで協力してもらって実施し、とても負担が大きかったです。初めてということで大変苦勞されたと思いますが、よく踏み切ってやっていただいたと思います。健診に学校からはどういった職員が携わったのでしょうか。

#### **一丸参事兼学校教育課長**

教育委員会事務局職員に加えて、学校からは養護教諭、栄養教諭・栄養士、特別支援学級担当職員に加え、会計年度任用職員の学校指導助手や特別支援教育支援員、業務補助員、司書に応援をお

願いし、診察のサポートや事後指導、子ども達を連れていく業務等に携わっていただきました。

#### **山田委員**

今も発達検査は行っているのですか。

#### **一丸参事兼学校教育課長**

発達検査は行っていません。話題が出ることはありますが、健診の時間設定の中で行うには無理があるという面もあります。

#### **山田委員**

発達検査は不要な検査だと思います。

講師の合格者についての話がありましたが、以前、学校現場から「産休代替の教員が見つからなくて困っているの、誰かいたら教えてください。」と言われて、電話をしたことがありました。そういった人員不足の問題は岩沼市でもあるのでしょうか。

#### **一丸参事兼学校教育課長**

小中学校共に人員確保に苦慮していますが、状況を教育事務所に伝えて、どうにか遣り繰りしています。教育事務所では人材確保を進めていますが、管内全域で同じ課題を抱えています

#### **山田委員**

支障は出ていますか。

#### **一丸参事兼学校教育課長**

中学校では教科の職員が兼務して教える等により対応しています。

#### **及川教育長**

就学時健診は、先日、仙南2市2町の教育長会議でも話題になりました。亘理町、山元町は以前から教育委員会主導で進んでいるそうです。大きい地域は健診回数を多く必要としますし、医師の日程調整もあり、すぐに実施することは難しいという共通理解でした。

#### **山田委員**

亘理町、山元町のような小さな地域はできるでしょうが、大きな所は難しいでしょうね。今回、岩沼で実施して現場は喜んでいると思いますので、ぜひ続けていただきたいと思います。

#### **木村委員**

はらこ飯体験の事業について、去年は玉浦地区で実施されていましたが、今回は南小という別の地域で行われていて嬉しく思います。準備等大変だとは思いますが、来年度も別の地域で行い、より多くの岩沼の子ども達に貴重な体験をさせてあげてください。よろしくお願いします。

秋休みを無事に過ごせ、後期がスタートしました。スタートと同時に、合唱コンクールの練習が始まりました。娘は、学校から帰宅すると、鼻歌を口ずさみながらリビング時間やお風呂タイムを過ごし、発表に向けて一生懸命に取り組んでいる様子が伝わります。見ていてとてもかわいいです。そもそもクラスの人数が少なかったり、男女の人数差が大きかったりと今の子達なりの悩みがあるようです。そのため、各パートの音量等の配分や歌い方など、子ども達なりに工夫しているようです。そして最優秀賞を目指し本気で練習する分、お友達と意見がぶつかるときもあるようで、それはそれでより良くしたいという一生懸命な証であり、本当に良い行事だと思いました。結果が明確になる行事は、子ども達にとって、良い意味での競争心が芽生え、『競争の中にこそ繁栄あり』と感じるものがあります。生徒数やクラスの数が少なくなっても、ぜひ継続をお願いいたします。

#### **及川教育長**

今日の午前中に市民会館で岩沼北中学校の合唱コンクールが行われました。明日は岩沼中学校、来週には玉浦中学校も市民会館で合唱コンクールが予定されています。今年は YouTube 配信もしているので、「仕事の合間に見ています。」という声も聞いています。

#### **山田委員**

山元町や亘理町の方も利用しているようですね。

#### **渡辺生涯学習課長兼市民会館長兼中央公民館長**

月曜日には逢隈中学校がバス 3 台で 3 往復し、学校全体で利用していただきました。

#### **及川教育長**

近くにこういった施設があって利用できるというのは嬉しいことですね。

#### **江里委員**

岩沼市民会館は設備が整っている施設なのでしょうか。上の子が高校生の時に、吹奏楽や合唱コンクールを岩沼市民会館で行うことがあって、近場なので私はありがたかったのですが、岩沼市民だけでなく他市町村の方にも使われているんだなと思いました。

#### **渡辺生涯学習課長兼市民会館長兼中央公民館長**

市民会館には反響板が備え付けられています。吹奏楽の夏のコンクールは岩沼市民会館で、合唱コンクールは名取市文化会館というように棲み分けして利用されているようです。その練習として市民会館が利用されることがあり、例えば NHK 全国学校音楽コンクール（通称 N コン）全国大会に出場する会津高校が前乗りして、前日と当日も岩沼市民会館で練習していました。来年の予約もいただいています。

#### **江里委員**

西中吹奏楽部の保護者の方から、西中の子ども達が会津高校の練習に混ぜてもらう機会があってありがたかったと話をお聞きました。

#### **渡辺生涯学習課長兼市民会館長兼中央公民館長**

名取市文化会館やイズミティ 21 利用の二次的効果がありますし、他県からの利用もあります。

#### **及川教育長**

5 番目、その他として、皆さんで共有しておいた方が良いこと等がございましたらお願いします。

#### **山田委員**

教育委員会には教育目標があって、それを達成するため、実現するための事業やイベントがあって、評価がなされています。学校も同じように学校教育目標があって、それを実現するための教育課程、教育活動があって評価があります。教育要覧と点検評価報告書を読ませていただき、教育委員会の方は立派でお手本になると思ったのですが、学校の方はもう少し見ていただけたらなと思いました。

（南館職務代理者到着）

#### **山田委員**

教育目標設定の前提となるものが法律と学習指導要領ですが、何校かは校訓を前提としています。目指す児童像として知・徳・体をもう少し見直していただきたいと思います。

知・徳・体は教育基本法に定められていて、教育の最上位のものです。それに基づいて教育指導要領があって、その中でも知・徳・体のバランスについて記載されています。達成するために重要なものは授業です。道徳は 1 時間、体育は 3 時間、ほとんどが知的な教科で社会や理科が 3 時間、

国語が 6 時間から 9 時間です。道徳は 1 時間ですが、全体を通して指導することになっています。人格の完成を実現するために、教育基本法には、「幅広い知識と教養を身につけ、心理を求める態度を養い」これが知で、「豊かな情操と道徳心を培う」これが徳で、「健やかな身体を養うこと」が体として書かれています。教科時数を見れば分かりますが、知・徳・体の授業は 1 対 1 対 1 ではなく、最初に来なければならないのは知です。2 番目に徳、3 番目に体となります。学校の方で書かれている内容には少し疑問に思うところがあります。きちんとした教育目標を設定していただいて、それを達成するための方策を書いていただき、それを評価するという手順について、課長さんから校長に示していただくよう、ぜひお願いします。

公立の学校なので、国県のお金をもらって運営しているので勝手にはやれない部分がありますが、先生方のやれる部分と国県から求められる部分は分けて考え、その中で地域性や子ども達の事等について自分たちでいろいろと考えてやっていただけたらと思います。これを 11 月、12 月辺りに作っておかないと、1 月には新しい教育課程作成の時期に入ってきますので、もう少し学校には見直していただいて、良いものを作っていただけたらと思います。

#### **一丸参事兼学校教育課長**

11 月の校長会等で示していきたいと思います。

#### **及川教育長**

生きる力を知・徳・体のバランス良く育てていこうということは、各学校、やっていないという訳ではなく、きちんと教育活動をしています、何かあった時に見れば立ち返ることができるような整理の仕方は大事であろうと話をしておりました。

その他、事務局から何かありましたらお願いします。

#### **大友教育次長兼市民図書館長事務取扱**

次回の定例会の日程ですが、11 月 7 日木曜日の午後 1 時 30 分から予定させていただきたいと思っています。先ほど申し上げましたが、この日に財政部局に要求する予算説明を各担当からさせていただきますので長時間になりますがよろしくお願いします。

それから、総合教育会議の日程についてです。平成 27 年度の新教育委員会制度になってから、市長と教育委員会が協議・調整する場として総合教育会議を設けることが法令上定められています。市長からは、日程を 12 月 19 日木曜日の午後 3 時から開催することで了承を得ています。この日は、今のところ 12 月議会の最終日になる見込みなので、議会が始まらないと最終日の動きが分からないところがあるのですが、12 月の定例会につきましては、総合教育会議終了後という形で予定させていただければと思います。

総合教育会議の協議事項につきましては、市長から子どもたちの学力向上について意見交換したいとお話がありましたので、その形で準備をしていきたいと思っています。まずは先日公表しました令和 6 年度全国学力・学習状況調査の結果を説明させていただいて、それを元にお話いただく流れで考えているところでございます。よろしくお願いいたします。

#### **及川教育長**

11 月 7 日の定例会は来年度の予算に関すること、12 月 19 日は午後 3 時から総合教育会議、終わり次第、定例教育委員会というような流れになります。両日とも午後 5 時近くになると思われます。長時間になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

本日の内容については以上でございます。令和 6 年第 10 回岩沼市教育委員会定例会を閉会いた

します。ありがとうございました。

(午後2時30分閉会)

この会議録の作成者は、次のとおりである。

学校教育課課長補佐兼教育総務係長 山下 真理子

上記記録の正確なることを認め、ここに署名する。

令和 6 年 12 月 19 日

会議録署名委員 山下 真理子

会議録署名委員 江里 美穂子

